

冬休み前にあらためてこのような投稿に注意を！

クリスマスやお正月などの大きなイベントがあったり、生徒の進路が決まったりするこれからの時期は、インターネット上でも問題投稿が増えやすい傾向があります。実際にどのような投稿が増えがちなのか、冬休み前の今のうちにあらためて確認しておきましょう。

飲酒・喫煙に関する投稿

クリスマスや年末年始には、友だち同士の集まりの様子がSNS上によく投稿されますが、中にははめをはずして飲酒や喫煙をし、その様子を撮影した写真や動画を投稿してしまう人もいます。

このような投稿をすると、学校に苦情が入ったり、個人情報や特定されて問題の投稿と一緒に拡散されたりする可能性があります。



〇〇学校の生徒
だな



たとえ本人が飲酒・喫煙をしていなかったとしても、投稿した写真・動画に写り込んだお酒の容器やタバコ、灰皿などから、そのような行為をしているのでは、と疑われてしまうことがあります。

写り込みや、撮影禁止場所での撮影

子どもたちが外に遊びに出かけたり、イベントなどに参加したりする機会の増える冬休み中は、一般の人が写り込んだ写真・動画や、撮影禁止場所で撮影した写真・動画の投稿が目につくようになります。

こうした投稿をすると、写り込みの対象となった人物が目にしてトラブルになったり、投稿を見た第三者から非難のコメントが集まったりすることがあります。



合格通知・内定通知の投稿

これからの時期、進路が決まった喜びから、合格通知や内定通知を撮影した写真をSNSに投稿してしまう子どもたちがいます。

こうした投稿をすると、投稿を見た悪意のある人物から本人や保護者になりすまされて、学校や企業に進学・就職を辞退するという電話をかけられてしまう可能性もあります。

合格通知書

受験番号 ×××××××

氏名 〇〇 A男

あなたは本校××科に合格
しましたので通知します

××学校長 ×× ××



インターネット上の投稿はどんな人が見ているかわかりません。投稿する前に、誰に見られても大丈夫なものか確認する習慣をつけるよう、あらためて子どもたちに指導してください。